令和８年度

事業計画書（変更後）
収支予算書（補正後）

一般財団法人　畜産環境整備機構

令和８年度事業計画書

１　貸付事業の実施

（１）畜産高度化推進リース事業

畜産高度化推進リース事業として、畜産経営における家畜排せつ物の適切な処理と利活用の推進、畜産経営の健全な発展、食肉及び生乳の流通の合理化のために必要な施設等を以下のとおり貸し付けるとともに、既貸付に係る基本貸付料等の回収等を行う。

貸付施設等購入額	畜産高度化推進リース事業のうち畜産高度化支援リース事業 ２，２００，０００（２，２００，０００）千円 （消費税込み）

注１：金額は、新規購入額ベースである。

注２：（　）内は、前年度予算額である。

なお、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）（畜産クラスターリース）、ICT 化等機械装置等導入事業（畜産 ICT リース）、酪農労働省力化対策事業（楽酪 GO リース）及び国内肥料資源利用拡大対策事業（環境対策リース）については、貸付施設等の購入に当たり、各々の補助事業に基づき借受者の負担を軽減するとともに、畜産高度化支援リース事業と一体的に実施する。

（２）債権管理の的確な実施

貸し付けたリース債権の適正な管理及び処理を行う。

（３）その他

リース物件によるふん尿の処理・利用等について現地指導・調査等を実施する。

２　情報の提供

（１）畜産関係機関等への情報の提供として、当機構のホームページに「畜産環境情報」を掲載する。

（２）インターネットホームページの運営

当機構で開設しているインターネットホームページについて、当機構の業務内容を紹介するとともに畜産環境保全に関する情報を掲載し、適時最新情報に更新する。

（３）畜産環境問題に関する研修事業

民間会社等の関係者を対象に畜産環境問題に関する研修会を実施し、最新情報を提供する。

3　汚水浄化施設最適管理支援技術実証普及事業

先行事業で構築した水質センシング手法と開発アプリに基づく浄化施設高度管理システムを種々の農場において実稼働させ、運用上の課題解決や使い勝手の改善を行うことでシステムの実用性と信頼性を高め、養豚排水の硝酸性窒素等低減に資する。同時に、本管理システムを用いた曝気量の適正調節による水質の維持と消費電力量の節減の両立を実証し、水質規制強化と電気料金上昇の局面下における環境規制遵守と収益向上に寄与する。

4　次亜塩素酸水を用いた脱臭技術調査普及事業

畜舎排気に起因する悪臭苦情が増えている。これまで当機構が JRA 事業で評価した臭気対策資材の中で、次亜塩素酸水（HClO 水溶液）が畜産臭気を低減することを把握しており、安全な物質であることから畜産現場でも使用事例があるが普及は進んでいない。そこで、畜舎由来の臭気への対策として、次亜塩素酸水を用いた畜舎洗浄及び空間噴霧の現場での使用実態について調査し取り纏めると共に、改善を加えた脱臭技術を実証して普及を図る。

5　畜産振興事業「Ⅴ　その他畜産振興事業　低利用資源を活用した家畜排せつ物堆肥化技術調査普及」

キノコ廃菌床等の低利用資源を家畜ふん堆肥化副資材として利用している畜産農家において、利用実態及び当該副資材の利用上の課題について調査し、有効かつ低コストな対応策の把握・検討・実証を行う。加えてこれらの情報を基に、当該副資材についての利用マニュアルを作成・配布し、説明会等を通じて生産者に技術普及を行い、低利用資源を活用した堆肥製造の推進を図る。これらにより副資材逼迫状況の緩和に資することを通じて、安定した畜産経営に寄与する。

6　堆肥舎等長寿命化推進事業

経年劣化が進んでいる家畜排せつ物処理施設（堆肥舎等）の長寿命化等を支援するため、老朽化した堆肥舎等の補改修の事例の現地調査を行うとともに調査結果を分析し、補改修事例集を作成する。

7　畜産堆肥流通体制支援事業

畜産経営に由来する環境負荷の軽減のため、好気性強制発酵による堆肥の高品質化、堆肥の広域流通の促進が必要である。このため、優良事例の調査、環境問題の課題を抱える現地調査を行い、その解決手法、対応策等について、普及啓発する。また、個別経営体等の相談による受託調査を実施し、対応策等を助言する。

8　シンポジウムの開催

農林水産省と共催で畜産環境シンポジウムを開催する。

9　受託等事業

（1）畜産環境技術研究所において、全国の堆肥センター等からの依頼により堆肥の成分分析検査を行う。

（2）書籍の販売

当機構で編集・発行した畜産環境保全に関する書籍を販売する。

収　支　予　算　総　括　書

（令和8年4月1日から令和9年3月31日まで）

（単位：千円）

科　　目	8年度予算額	前年度予算額	増　減	備　考
Ⅰ　事業活動収支の部				
1　事業活動収入				
（1）基本財産運用収入	213	213	0	
（2）特定資産運用収入	10	10	0	
（3）事業収入	1,924,655	1,838,491	86,164	
（4）補助金等収入	578,656	566,258	12,398	
（5）雑収入	2,033	2,132	△ 99	
（6）特別債権収入	7,004	7,004	0	
（7）他会計からの繰入収入	0	0	0	
（8）資金一体的借入額	454,545	454,545	0	
（9）資金一体的返済額	454,545	454,545	0	
事業活動収入計	3,421,661	3,323,198	98,463	
2　事業活動支出				
（1）事業費支出	2,736,079	2,741,167	△ 5,088	
（2）保険料支出	2,911	4,124	△ 1,213	
（3）借入金支出	130,366	159,621	△ 29,255	
（4）管理費支出	60,799	45,781	15,018	
（5）他会計への繰出支出	0	0	0	
（6）資金一体的返済額	454,545	454,545	0	
（7）資金一体的貸付額	454,545	454,545	0	
事業活動支出計	3,839,245	3,859,783	△ 20,538	
事業活動収支差額	△ 417,584	△ 536,585	119,001	
Ⅱ　投資活動収支の部				
1　投資活動収入				
特定資産取崩収入	7,000	7,000	0	
投資活動収入計	7,000	7,000	0	
2　投資活動支出				
特定資産取得支出	7,000	7,000	0	
投資活動支出計	7,000	7,000	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
Ⅲ　財務活動収支の部				
1　財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2　財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ　予備費支出	20,000	20,000	0	
当期収支差額	△ 437,584	△ 556,585	119,001	
前期繰越収支差額	△ 955,783	△ 399,198	△ 556,585	
次期繰越収支差額	△ 1,393,367	△ 955,783	△ 437,584	

収　支　予　算　書　総　括　表（事業別内訳）

（令和8年4月1日から令和9年3月31日まで）

（単位：千円）

科　　目	畜産高度化推進リース事業						畜産クラスター機械導入リース事業、畜産経営体生産性向上対策リース事業、酪農労働省力化機械装置等導入リース事業、酪農労働省力化対策リース事業及び国内肥料資源利用拡大対策リース事業の経営リースとの一体的実施分	汚水浄化施設最適管理支援技術実証普及事業	次亜塩素酸水を用いた脱臭技術調査普及事業	畜産振興事業「Vその他畜産振興事業　低利用資源を活用した家畜排せつ物堆肥化技術調査普及」	堆肥舎等長寿命化推進事業	畜産堆肥流通体制支援事業	財産管理（基本財産管理勘定）	受託等事業	合　　計
		畜産高度化支援リース事業			畜産経営環境対応強化緊急対策事業	畜産環境対策リース支援事業									
		事業勘定		管理勘定											
		経営・食肉・生乳・旧貸付	畜産環境対策リース												
Ⅰ　事業活動収支の部															
1　事業活動収入															
(1)基本財産運用収入													213		213
(2)特定資産運用収入	10			10											10
(3)事業収入	1,809,722	1,700,364	109,358		3,085		99,491							12,357	1,924,655
(4)補助金等収入					10	2,911		454,545	29,894	41,258	26,694	5,524	17,820		578,656
(5)雑収入	505	500		5										1,518	10	2,033
(6)特別償権収入	7,004	7,004													7,004
(7)他会計からの繰入収入															0
(8)資金一体的借入額								454,545							454,545
(9)資金一体的返済額	454,545	454,545													454,545
事業活動収入計	2,271,786	2,162,413	109,358	15	3,095	2,911	99,491	909,090	29,894	41,258	26,694	5,524	17,820	1,731	12,367	3,421,661
2　事業活動支出															
(1)事業費支出	2,169,921	2,167,787	2,134				58	454,545	29,180	40,861	17,770	1,889	9,318	170	12,367	2,736,079
(2)保険料支出						2,911										2,911
(3)借入金支出					3,523		126,843									130,366
(4)管理費支出	21,494			21,494					714	397	8,924	3,635	8,502	17,133		60,799
(5)他会計への繰出支出																0
(6)資金一体的返済額								454,545								454,545
(7)資金一体的貸付額	454,545	454,545														454,545
事業活動支出計	2,645,960	2,622,332	2,134	21,494	3,523	2,911	126,901	909,090	29,894	41,258	26,694	5,524	17,820	17,303	12,367	3,839,245
事業活動収支差額	△ 374,174	△ 459,919	107,224	△ 21,479	△ 428	0	△ 27,410	0	0	0	0	0	0	△ 15,572	0	△ 417,584
Ⅱ　投資活動収支の部															
1　投資活動収入															
特定資産取崩収入	6,650	6,650												350		7,000
投資活動収入計	6,650	6,650	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	350	0	7,000
2　投資活動支出															
特定資産取得支出	6,650	6,650												350		7,000
投資活動支出計	6,650	6,650	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	350	0	7,000
投資活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅲ　財務活動収支の部															
1　財務活動収入															
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2　財務活動支出															
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅳ　予備費支出	19,000	19,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000	0	20,000
当期収支差額	△ 393,174	△ 478,919	107,224	△ 21,479	△ 428	0	△ 27,410	0	0	0	0	0	0	△ 16,572	0	△ 437,584
前期繰越収支差額	△ 1,063,200	34,668	△ 1,114,879	17,011	△ 1,624	0	△ 39,697	0	0	0	0	0	0	33,686	115,052	△ 955,783
次期繰越収支差額	△ 1,456,374	△ 444,251	△ 1,007,655	△ 4,468	△ 2,052	0	△ 67,107	0	0	0	0	0	0	17,114	115,052	△ 1,393,367

注1）「資金一体的貸付額」とは、畜産クラスター機械導入リース事業等４リース事業を円滑に実施するため、同事業会計に貸し付ける額。「資金一体的返済額」とは、同事業会計への貸付額が返済される額。

注2）「資金一体的借入額」とは、貸付機械購入費に充てるため畜産高度化支援リース事業基金（以下「基金」という。）から借り入れる額。「資金一体的返済額」とは、同借入額を基金に返済する額。